



JISART

Japanese Institution for Standardizing
Assisted Reproductive Technology

第18回 JISART シンポジウム

～不妊治療におけるパンデミック対策～

JISART  **日本生殖補助医療標準化機関**

設立の趣旨 JISARTはわが国の生殖補助医療専門施設の団体で、品質管理システムを導入することで生殖補助医療の質向上を目的とし、究極の目標は患者満足を高めることである。

Invitation

ご案内

～不妊治療におけるパンデミック対策～

この一年を振り返ると、昨年年明け早々の中国武漢での原因不明の肺炎報道から始まり、その後わずか2週間後には日本国内で初感染。その後中国の春節を期に感染は瞬く間に世界に広がり、海外では多くの国や都市でロックダウンとなり、日本では自粛要請から始まり全国の小中高の臨時休校、そして2度の緊急事態宣言が発令されました。本当に信じられないくらい急激なスピードでわれわれの生活が変化いたしました。

JISART施設のみなさまも先が読めず何が正解かわからない中で患者さんの不安に対応し、感染対策や医療資材不足に奔走された一年だったのではないのでしょうか。

今回のシンポジウムは新型コロナでご苦労された各施設の状況やここまで乗りきってこられた様々な手法やアイデアなどを共有し、今後の対策に役立てていただければ幸いと考え事務局と相談し企画しました。

午前の講演では感染症のスペシャリストでテレビなどでもご活躍の順天堂大学大学院感染制御科学 教授の堀賢先生と日本生殖医学会理事長で東京大学大学院産婦人科学講座 教授の大須賀稔先生にお越しいたぎます。両先生には今まさにタイムリーな内容の講演をお願いしております。

今回のシンポジウムは初の試みとなるWebでの開催となります。残念ながらみなさまのお顔を拝見することはできませんが、より内容の濃いシンポジウムを目指しております。それぞれの施設でご視聴いただけますので、より多くの方がご参加いただき情報を共有しこの危機を乗り越え、また今後の対策に役立てていただきたいと思います。

2021年6月6日

第18回JISARTシンポジウム会長

渡邊 浩彦

(醍醐渡辺クリニック 院長)



Program Agenda June 6 2021

～不妊治療におけるパンデミック対策～

10:00～10:05

開会の辞 渡邊 浩彦 第18回JISARTシンポジウム会長/醍醐渡辺クリニック 院長

10:05～11:15

講演Ⅰ 「外来診療におけるCOVID-19感染症対策」
 座長:辰巳 賢一 梅ヶ丘産婦人科 院長
 演者:堀 賢 順天堂大学大学院感染制御科学 教授

11:15～11:25

休憩

11:25～12:20

講演Ⅱ 「緊急事態における日本生殖医学会の役割と課題」
 座長:蔵本 武志 蔵本ウイメンズクリニック 院長
 演者:大須賀 穰 東京大学大学院医学系研究科 生殖・発達・加齢医学専攻
 産婦人科学講座 教授

12:20～13:00

昼食休憩

13:00～13:15

講演Ⅲ 「COVID-19の影響」
 座長:塩谷 雅英 英ウイメンズクリニック 理事長
 演者:渡邊 浩彦 醍醐渡辺クリニック 院長

13:15～14:55

シンポジウム「不妊治療におけるパンデミック対策」
 座長:蔵本 武志 蔵本ウイメンズクリニック 院長
 吉田 仁秋 仙台ARTクリニック 院長

13:15～13:35	ラボ部門	: 小熊 惇平	クリニックママ
13:35～13:55	看護部門	: 佐々木 亜衣	醍醐渡辺クリニック
13:55～14:15	心理部門	: 橋本 知子	IVFなんばクリニック
14:15～14:35	医事部門	: 岩崎 香衣	岡山二人クリニック
14:35～14:55	診療部門	: 水澤 友利	英ウイメンズクリニック

14:55～15:00

次回会長挨拶 塩谷 雅英 第19回JISARTシンポジウム会長/英ウイメンズクリニック 理事長

閉会の辞 渡邊 浩彦 第18回JISARTシンポジウム会長/醍醐渡辺クリニック 院長



第18回JISARTシンポジウム

**「リーガロイヤルホテル京都」よりWEBLIVE配信
〒600-8237 京都市下京区東堀川通り塩小路下ル松明町1番地**